

トラスパネル 施工要領

muku plus

見て、触れて、体感する

1. 施工前

- 直射日光や雨が当たる場所、湿度が高い場所での商品の保管はお止めください。
- 天然木の無垢突板のため、施工前に仮並べをして色、柄のバランスをご確認ください。その際、商品に不具合がないかご確認の上、お使いください。
- 下地のボードは不陸がない様に仕上げてあるか確認してください。不陸があると、突き詰め施工をした際に段差が生じる場合があります。

2. 施工

- 施工は接着剤と両面接着テープの併用で行ってください。施工方法は積水フーラー(株)の屋内の壁・天井等に化粧材を接着する方法のボンドTM工法を推奨しています。また、必要に応じてピンタッカー等の施工を併用してください。施工の際は、パネルの突き付け部分が下地材の継ぎ目に重ならないように行ってください。

推奨接着剤 無垢床ボンド：KOAMB-TP

推奨テープ 両面テープ：KOAMB-DT

※カタログ 176 頁をご参照ください。

- 貼付け後養生時間として、接着剤が硬化するまでに 1 日間 (20℃ 条件) を必要とします。施工後は突板表面に傷が付かないように養生をお願いします。施工時にパネルを強引に曲げたり、角をぶつけたりすると、後々に表面突板が剥離する要因になりますのでご注意ください。

施工上のご注意

- 無垢天然木を使用しているために、紫外線等による変色・日焼けが発生する場合があります。また追加注文の際は、ロットが異なる場合もあり、多少の色目・柄目違いがでる場合があります。
- 内装用ですので外部使用は不可です。また、屋内でも水のかかる場所、湿気の多い場所への施工は避けてください。パネルの膨張変形・表面突板の剥離等の要因となります。
- モルタル下地への直貼りは不可です。下地水分の吸湿により変色・剥離・変形・反り発生の要因となります。
- 糸面取りのオーダーにて、面部分に基材素地の露出が発生します。濃い色の樹種突板は、糸面取りで白いラインが目立つ事があります。(オーダーにて糸面取り位置への塗装仕上げも行います。)
- パネル作製においてカットサイズに多少の誤差が生じますので、割付施工の際はエンド部材寸法をサイズアップ、又は枚数ロス分を追加してください。
- 大判サイズのパネルは正寸カット商品ではありませんので、現場でのサイズ合わせカットをお願いします。
- 不燃タイプ仕様のパネルは基材のダイライトが材質上破損しやすいため、小口・角部の破損がないように取り扱いには十分にご注意ください。
- 不燃タイプ仕様のパネルは不燃認定材料となりますので、ウレタン樹脂塗装仕上げが必須条件となります(不燃認定番号：NM-5353(1))。
- 日常のメンテナンスは、柔らかい布等での乾拭きをしてください。

免責事項のご案内

- 商品到着後、施工前に商品の内容をお確かめください。施工後のクレーム(曲り、反り、膨張、収縮、割れ、日焼け、貼り間違い等)は、応じかねますので、必ず検品をしてから施工を始めてください。施工前に、商品の不具合が判明した場合は、直ちにご連絡をお願いします。弊社の責めによる場合は、速やかに代替品の発送手配をさせていただきます。
 - クレームが発生し、商品の設置や取り外しなどの工事を行った場合、当社製品が直接の原因となるクレーム以外は、費用の負担はいたしかねます。また、商品開梱後、切削された後の交換及び返品は、お受けいたしかねます。
 - 無垢材の性質上、色柄の違いなど、やむを得ないものは、クレームの対象外とさせていただきます。
- お客様におかれましては、こちらをご理解いただいた上でご採用くださいますようお願い申し上げます。